

令和4年度和光市立北原小学校 第4回学校運営協議会 議事録

日 時 令和5年1月27日（金）13：00～14：00

参会者

（学校運営協議会委員） 富岡 健治 様、有山 悦子 様、本多 修 様
並木 照一 様、山西 葉子 様、関根 明代 様
校長 船越 一英、教頭 岡田 智彦（事務局）

《次第》

1 開会

2 校長挨拶

3 2学期の教育活動報告及び3学期の教育活動について

（2学期）

- ・運動会、音楽会、各学年社会科見学、市教委委嘱研究発表、授業参観を実施できた。
- ・5年生は元なでしこジャパン監督佐々木則夫様を招いてのサッカー教室を実施した。
- ・読み聞かせ、いもふかし体験、家庭科ミシン学習等にて応援団活動を再開した。

（3学）

- ・本校における新型コロナ感染状況は落ち着いている。（1月）
- ・入学説明会、5年サッカー大会を実施した。
- ・授業参観・懇談会、社会科見学等コロナ禍以前に実施していた行事を注意しつつ実施する。
- ・卒業式には学校運営協議員にもお越しいただきたい。

4 学校評価について（職員評価結果、保護者アンケート結果資料をもとに）

- ・職員評価では学習ルールの統一、体力向上策の策定が課題となっている。
- ・保護者アンケートでは「あいさつ」、「家庭学習」が課題となっている。
- ・その他個別の意見が職員評価でも保護者アンケートでも出ている。
- ・直接教育活動をご覧になる機会がなかなかとれなかったため、この資料をもとに学校関係者評価にご協力いただきたい。（後日回収）

5 協議・情報交換

6 閉会

【協議・情報交換】

委員「卒業式の開催について、児童や保護者の扱いはどうなっているか」

学校「児童は卒業生のみ、保護者は一家庭につき2名以内の制限にて実施の予定」

委員「保護者アンケートにあるタブレット使用における課題とは具体的にはどのようなものか」

学校「本来閲覧することができないYouTubeを、ある方法で制限を回避して閲覧している児童が複数いたことがわかったので指導した。また、自宅における使用時間がかなり長い児童がいるとのことで、ご家庭で使用時間のルールを定めていただくようお願いしている」

委員「高学年でネットリテラシーにかかる取組をしているようだが、遅いのではないか」

学校「今回紹介したものはあくまで外部指導者を招いたネットリテラシーや情報モラルにかかる取組なので、他学年は他学年でそれぞれ発達段階に応じた学習活動を行っている。ただし、現状を考えるともっと踏み込んだ取組を行っていく必要があると考えている」

委員「本日の読み聞かせにメンバーとして参加したが、子供たちが中央に集まる姿を見ることができてコロナ前を思い出した。応援団のメンバーは保護者よりも地域の人が多くなってしまっている。ここらへんで協力者を募って、全体会開催につなげていきたい」

学校「2月の学校だよりで読み聞かせメンバーを募る予定でいる。その他のものも活動の目安が付き次第、メンバー募集をかけていきたい」

委員「さくら祭りについてはどう考えているか」

学校「全面開催は難しいと考えている。さくらライトアップは可能と考えている」

委員「ライトアップをすると飲食をする人が出てくる可能性がある。基本的には学校の意向に合わせる」

学校「では、今回までは全面中止でいきたい」

以上